日立工機MAGAZINE（マガジン）

Hitachi Koki

2011 夏号 vol.6

特集
レポート!日立工機のECO

環境に配慮した取り組みや製品をご紹介します。

日立工機の裏側お見せします

商品企画・製品開発の流れ

トピックス

豊富なラインアップ!

省エネモータ搭載工具の充実

50カ国以上で愛用されている、日立工機の電動工具。モータの省エネルギー化が求められる中、新世代eモーター（ブラシレスモーター）搭載工具のラインアップを強化。1回の充電で作業量1.3〜1.5倍と、高効率かつ省エネルギーを可能にする新しいモータ製品の拡販を通じて、お客様の利便性向上はもとよりCO_2の削減にも貢献しています。

60年以上の信頼と実績
世界有数の電動工具メーカー!

震災復興に向けて

東日本大震災で被災された皆さまに、心よりお見舞いを申し上げます。

当社は、震災の復興に向け今後とも供給の責任を果たしお役に立てる製品を安定的にお届けすることに努め、被災地および日本経済の復興の支援をしてまいります。

復興関連製品

独創的な発想と確かな技術力!

業界初の電子パルスドライバや、ユニークなディスクモータに代表される独自の高い技術力と、顧客ニーズを的確に把握し機動的に応える「旬感開発」で、他社にない新製品をタイムリーに提供し続けていきます。

排出ガス規制に準拠した総合OPE*事業の展開

市場規模が大きく、景気変動に左右されにくい園芸・エンジン工具市場において、電動・コードレス・エンジンの総合OPEメーカーとしての強みを活かした事業を展展開。エンジン工具では、日米欧の厳しい排出ガス規制をクリアする新型エンジン「New Pure Fire（ニューピュアファイア）」を開発するなど、環境にも配慮した製品ラインアップを充実させています。

＊ Outdoor Power Equipmentの略で、農林業や園芸などで使われるアウトドア工具全般。

世界No.1を狙う日立工機

新興国中心に販売拡大!

日米欧はもとより、ロシア・インド・中国などに続いて、ブラジルに拠点を立ち上げ本格的に市場に打って出るなど、新興国を中心に営業力強化を図り、取引先の新規開拓や販促活動に力を入れます。

ブラジル販売会社 開所式式典

レポート！ 日立工機のECO（エコ）

世界的に環境保全の意識が高まる中、日立工機は環境に配慮した製品づくりに努めています。
ここでは環境負荷低減に寄与するための日立工機の取り組みや環境適合製品についてレポートします！

File 1 開発段階から取り組む環境への配慮

日立工機は、製品の開発段階から環境に配慮しています。製品長寿命化、包装材の削減、分解のしやすさなどの評価に基づく環境適合設計アセスメントを実施しており、製品ライフサイクルの各段階における環境負荷を定量的に評価。評価が基準点以上の製品は日立グループ内で「**環境適合製品**」に登録しており、その拡充に努めています。

日立工機の売上高の約6割が「環境適合製品」！

File 2 省エネルギー化・省電力化に向けた取り組み

eモーター（ブラシレスモーター）やディスクモータなど！

日立工機は、**高効率モーター**搭載による電動工具の省エネルギー化や静音、低騒音、低振動といったエネルギーロスを低減した工具の開発などを積極推進。今後もモータ、電池、電子制御、メカ技術などを駆使し、省エネルギー化、省電力化に積極的に取り組んでいきます。

File 3 クリーンな環境社会に向けた取り組み

日立工機は、排出ガスによる環境負荷が少ない**エンジン工具**の開発や、動力をエンジンから電動化、コードレス化するなど、“ゼロエミッション”の推進に取り組んでいます。さらに有害物質の排除をはじめ、プラスチック代替化などの省材料化、二次電池のリサイクル積極推進など、クリーンな環境社会の実現に貢献しています。

排出ガス2次規制対応のエンジン「New Pure Fire（ニューピュアファイア）」を開発！

File 4 日立工機のエコプロダクツ

Hitachi Koki

他社に先駆け、eモーターシリーズのラインアップを拡充！

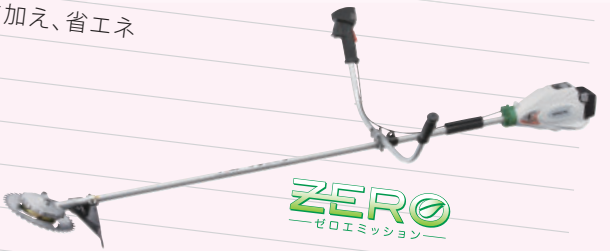
eモーター（ブラシレスモーター）搭載工具

軽量で環境負荷の少ないリチウムイオン電池と、高効率・省エネルギーなeモーター（ブラシレスモーター）を組み合わせたeモーターシリーズ。1充電あたりの作業量が約1.3～1.5倍になり、環境負荷も少ないうえに経済的な製品です。

ディスクモータ搭載で「軽量」「低騒音」「低振動」「高効率」を実現！

コードレス刈払機

排出ガスを出さない電動の刈払機。**高効率のディスクモータ**を刈刃上部に配置、直接刈刃を回転させることで動力を伝えるシャフトが不要となり、製品質量の低減に加え、省エネルギー化、省資源化を実現しました。



国内・米国・欧州の排出ガス2次規制基準値もクリア！

New Pure Fireエンジン搭載工具

排出ガスによる環境負荷を大幅に低減しながら、従来製品と同等以上の性能を確保した低排出ガスの「New Pure Fire（ニューピュアファイア）」エンジンを搭載。

“ユーザーの声を捉えて製品を生み出す”

日立工機は、ユーザーのニーズを汲み取った製品を世の中に送り出すべく日々取り組んでいます。今回は、グローバルにユーザーの声をつかむ情報収集を中心に、商品企画・製品開発の流れをご紹介します！

フェーズ4 宣伝 ～製品の良さを伝える～

新製品のメリットを幅広くユーザーに伝えるため、製品毎に宣伝戦略を立て、新聞広告、ポスター、ウェブサイトや店頭ポップなどを制作し、販売拡大につなげています。

フェーズ3 開発・設計 ～アイデアを形にする～

製品仕様をもとに、当社独自の技術を進化させつつ発想豊かに設計していきます。試作と検証を繰り返し、高品質な製品に仕上げます。

フェーズ1 情報収集 ～ユーザーの声を探る～

ユーザーニーズに合うヒット商品を生み出すために不可欠なのが情報収集のプロセス。電動工具の使用現場や販売現場、市場価格などの調査に加え、ユーザー、販売店からの意見や営業担当が収集してきたニーズを分析し、どのように製品開発に結びつけるかを検討します。

フェーズ2 企画 ～製品コンセプトを策定する～

収集した情報をもとに、市場の適正価格や競合商品なども考慮し、製品の具体的なコンセプトや仕様、デザインを練り上げていきます。

Pick up! 調査部の役割

2010年10月、商品企画本部内に調査部が設立されました。調査部は、実際の現場の姿を製品開発に反映することを目的に、世界のさまざまな国に赴き、実際に工具を使っているユーザーの声を収集しています。ユーザーの声を反映し、地域に合った当社独自の製品を開発することによって、ユーザーのご苦労や問題点を解決していきたいと思っています。そうした活動を継続していくことにより一人でも多くのユーザーに喜んでいただき、グローバルに当社ファンの裾野を広げていきたいと考えています。

商品企画本部
調査部 部長
星 芳浩

新製品 ハイブリッド電源I-BOXを発売しました

本製品は、業界初のコード式工具用のハイブリッド電源（AC100V）です。充電式工具のように蓄電池を電源としているため、今まで作業範囲が限られていたコード式工具でも、コンセントの場所を気にすることなく使用することが可能となりました。手軽に携帯できる電源として新たな需要開拓を目指しています。

肩掛け使用例

ハイブリッド電源I-BOX

第10回国際バイオEXPOに出展しました

2011年6月、東京ビッグサイトで開催されたアジア最大の先端バイオ技術展である第10回国際バイオEXPOに出展しました。3日間の来場者数は63,355名という大規模の展示会で、当社は世界最高水準の技術を駆使した超遠心機などを出品。なかでも来場者の関心を引いていたのは卓上遠心機で、ブース内で活発に行われた技術相談や商談のなかから、多くの見込客開拓につなげることができました。

当社ブースの様子

決算と配当のご報告

2012年3月期第1四半期の決算を行いました

新興国の経済成長や欧州の緩やかな景気回復基調がみられたものの、米国住宅投資の長期低迷や円高ドル安の影響を受けたことから、売上高は前年同期比で減少しました。一方で、徹底的なコスト削減や物量確保による固定費回収が進んだことなどから、営業利益は大幅に改善しました。引き続き、オリジナル製品の拡販、物量確保、原価低減、最適地生産などの推進により収益力の向上を目指します。

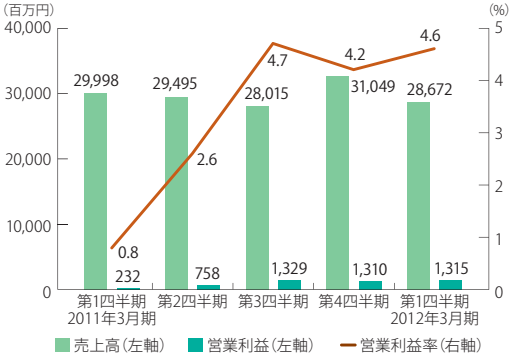
配当金

（単位：円）

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
2010年3月期	6.00	6.00	6.00	6.00
2011年3月期	6.00	6.00	6.00	6.00
2012年3月期	6.00	6.00（予想）	6.00（予想）	6.00（予想）

（注）2012年3月期第2四半期以降の配当金については、2011年7月27日発表時点の予想です。

四半期ごとの売上高・営業利益の推移



（注）一部決算訂正をしており、過去の数値についても遡及修正しています。

株主の皆様へのお知らせ

配当金を口座振込（株式数比例配分方式を除く。）または配当金領収証でお受取りの株主様は、同封の配当金計算書を確定申告の際に添付する支払通知書としてご使用になれます。なお、株式数比例配分方式にてお受取りの株主様につきましては、お取引の証券会社にご確認ください。

会社概要

商号	日立工機株式会社　Hitachi Koki Co., Ltd.
設立	1948年12月18日
本店所在地	〒108-6020　東京都港区港南二丁目15番1号
代表者	取締役社長　加藤 清
資本金	178億円（2011年3月31日現在）
従業員数	連結　4,604名 単独　1,373名（2011年3月31日現在）

お問い合わせ先

日立工機株式会社

総務本部　広報室

TEL：03-5783-0601

e-mail：ir@hitachi-koki.co.jp

ウェブサイトのご紹介

日立工機のウェブサイトでは、各種財務データや配当情報などを掲載した「株主・投資家向け情報」のほか、「電動工具」、「ライフサイエンス機器」の各事業についての情報を掲載しています。新製品情報やカタログ、取扱説明書なども随時更新していますので、ぜひご覧ください。

http://www.hitachi-koki.co.jp/